

「応援消費おねがいプロジェクト」等の能登半島地震における広報活動が ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS マーケティング・エフェクティブネス部門 においてグランプリを受賞

一般社団法人 ACC が実施する ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS のマーケティング・エフェクティブネス部門において、本県の「応援消費おねがいプロジェクト」等の能登半島地震における広報活動がグランプリを受賞しました。

ACC AWARDS において、記録が残る 2001 年以降で石川県内の企業や自治体がグランプリを受賞するのは初めてとなります。

贈賞式は 11 月 13 日（木）に、東京の大手町三井ホールで行われる予定です。

1. ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS 審査結果（該当部門）

【マーケティング・エフェクティブネス部門】（応募総数 72 本）

総務大臣賞／ACC グランプリ

石川県 「能登半島地震情報発信」

大震災における最新リアルタイム情報発信戦略

～石川県庁の 1 年半～



2. 今回受賞した本県の主な取り組み

- ・ 能登半島地震対応における、SNS や動画などを活用した戦略的な情報発信
- ・ 無料ダウンロードのロゴマークを活用した「応援消費おねがいプロジェクト」の展開
- ・ 能登半島地震の経験・ノウハウをとりまとめ、他の自治体や企業などへ共有

等

3. 審査委員長 審査講評

「マーケティングの力が「人命」という最も尊い領域に深く関わり、救済の光を灯したことに、深い感銘を受けました。石川県庁の揺るぎない熱意は、県民と職員を救い、復興への希望の波を力強く広げました。さらにこの知見が「未来の危機」に備えられるものとしてマニュアル化されたことは他県でもきっと活用されると思いました。」

（参考）

・ ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS とは

テレビ、ラジオ CM の質的向上を目的に、1961 年より開催されてきた広告賞「ACC CM FESTIVAL」を前身とし、2017 年よりその枠を大きく広げ、あらゆる領域におけるクリエイティブを対象としたアワードにリニューアルした。名実ともに、日本最大級のアワードとして広く認知されており、総務大臣賞／ACC グランプリは、クリエイティブ業界で活躍する関係者の大きな目標となっている。

・ マーケティング・エフェクティブネス部門とは

「マーケティング戦略×クリエイティビティ」で「成果」をあげた施策やキャンペーンを表彰する。単に、規模の大きさではなく、広告主や社会課題の解決につながる驚きのある企画力・発想力・実現力を重視している。